

大津市における歴史的風土について

比叡山を中心とした区域（日吉大社、比叡山延暦寺、周辺の樹林地、坂本伝建地区を含む地域）

- 《保存の主体》 比叡山延暦寺と一体となり、また日吉大社、坂本伝統的建造物群保存地区、西教寺と一体となって歴史的風土を形成する比叡山の樹林地
- 《地区の位置付け》 世界文化遺産である延暦寺と一体となった樹林地であるとともに、学術的にも貴重な自然環境を有する。
- 《主な視点場》 なぎさ公園、日吉大社に通ずる道路（坂本）

大津京遺跡後背地を中心とする区域（近江大津宮錦織遺跡の後背地、崇福寺跡を含む地域）

- 《保存の主体》 かつて近江大津京の京域があったとされる市街地（近江大津宮錦織遺跡、南滋賀町廃寺跡、穴太廃寺跡を含む）山腹部の崇福寺跡と一体となって歴史的風土を形成する壺笠山～宇佐山～千石岳にかけての一連の樹林地
- 《地区の位置付け》 大津京の背後の山並みであり、関連する遺跡・史跡と一体となって歴史的景観を形成する。
- 《主な視点場》 なぎさ公園、園城寺観音堂、比叡山ドライブウェイ展望台

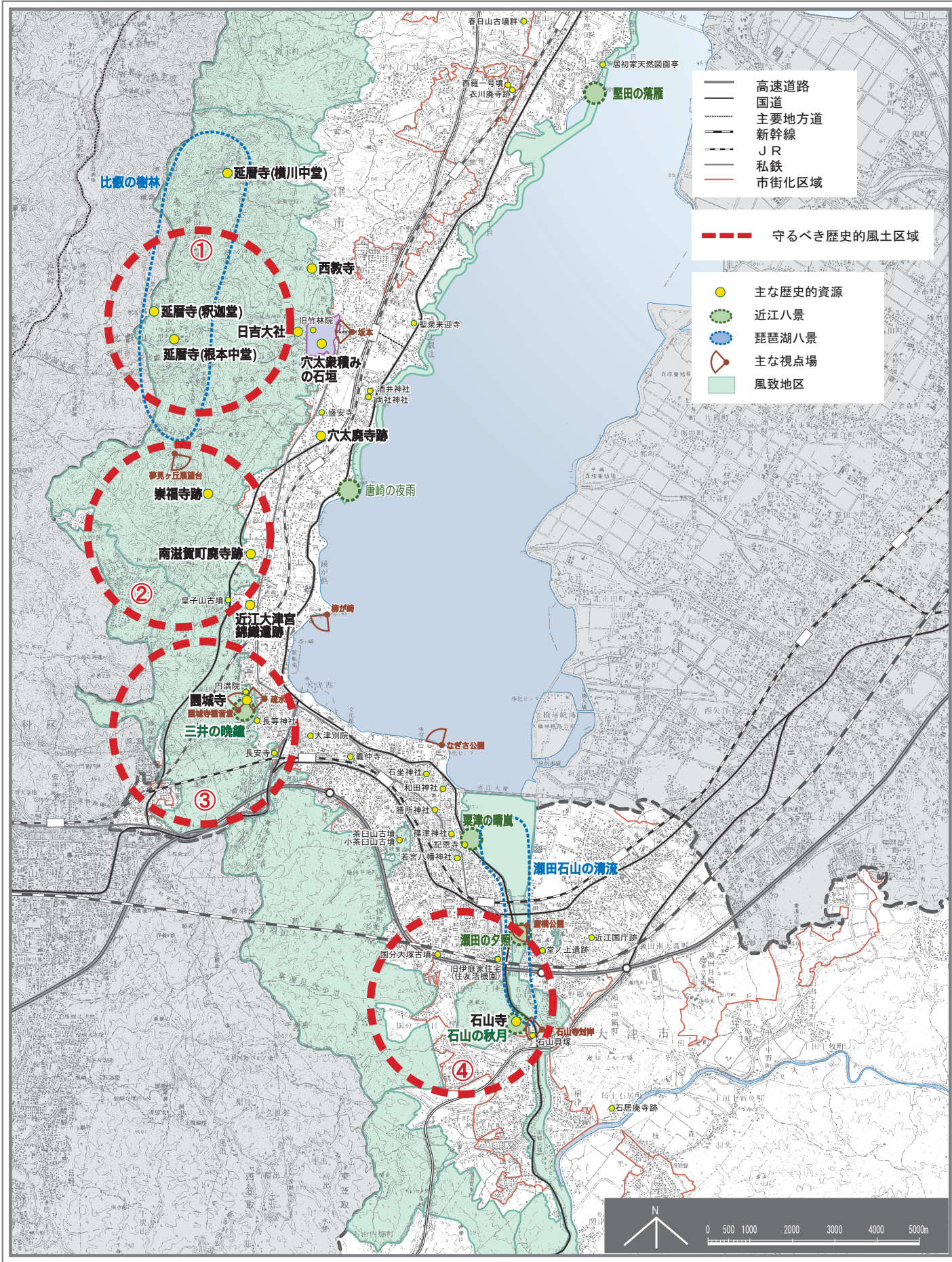
三井寺（園城寺）を中心とした区域（園城寺、周辺の樹林地を含む地域）

- 《保存の主体》 山麓部の園城寺と一体となって歴史的風土を形成する長等山の樹林地
- 《地区の位置付け》 大津京に関連する遺跡と一体となって歴史的景観を形成するとともに、園城寺と長等山の樹林が一体となった景観は「三井の晩鐘」として近江八景と位置付けられている。
- 《主な視点場》 柳が崎、疏水付近

石山寺・瀬田川を中心とした区域（石山寺、背後の樹林地、瀬田川を含む地域）

- 《保存の主体》 大津の代表的な景観の一つである瀬田川東岸（唐橋付近～石山寺対岸）から南西方向を望む景観を形成し、石山寺と一体となって歴史的風土を形成する伽藍山の樹林地及びその前面の瀬田川
- 《地区の位置付け》 石山寺及び瀬田川の水面と一体となって歴史的景観を形成するとともに、石山寺と伽藍山が一体となった景観は「石山の秋月」として近江八景と位置付けられている。
- 《主な視点場》 唐橋公園、瀬田川東岸（石山寺対岸付近）

大津市における守るべき歴史的風土



- ① 比叡山を中心とした区域 : 日吉大社、比叡山延暦寺、周辺の樹林地、坂本伝建地区を含む地域
- ② 大津京遺跡背後地を中心とする区域 : 近江大津宮錦織遺跡の背後地、崇福寺跡を含む地域
- ③ 三井寺(園城寺)を中心とした区域 : 園城寺、周辺の樹林地を含む地域
- ④ 石山寺・瀬田川を中心とした区域 : 石山寺、背後の樹林地、瀬田川を含む地域

大津市の主な歴史文化遺産・自然資源



比叡の樹林
早朝の濃霧が幻想的ですがらしい鬱蒼とした樹林は樹齢400年以上の高杉が繁り、貴重な鳥類の生息地としても知られている。国の天然記念物。



延暦寺（世界文化遺産）
仏教の聖地として常に宗教界の中心に位置している。わが国の歴史で貴重な位置を占める寺院。



崇福寺跡
668年に天皇の勅願により建立されたとされる寺院。大津京の乾（北北西）にあったとされ、大津京との関連が深い資源。



南滋賀町鹿寺跡
大津宮の建物が集中する地区のすぐ北に位置する大津宮時代の寺院。



近江大津宮跡遺跡
667年に天智天皇によって、飛鳥の地から大津へ遷都された都であり、歴史的風土を象徴する資源。



西教寺
推古天皇時代に建立され、669年に天智天皇に勅願を賜り、隆盛した寺院。



日吉大社
西本宮と東本宮からなり、西本宮は大津京遷都に当たり大和国三輪明神を勧請し、国家鎮護の神として祀られた。



浮御堂・藍田の飛雁
平安中期に建立された満月寺に属する。近江八景の一つとして大津の景勝地の中でも特に美しいことで有名。



坂本伝統的建造物群保存地区
「穴太家積み」の石垣とそこにめぐらされた土塀・石垣の門構えが特徴の里坊の町並みが、歴史的景観を形成している。



穴太廟寺跡
再建寺院の伽藍の方位が大津宮と一致しており、大津京と関連が深い。県下唯一の飛鳥時代創建の寺院。



廣幡神社・廣幡の夜雨
夜にけむる荘厳な姿が広重の絵に描かれている。今なお、近江八景を体現できる数少ない場所の一つ。



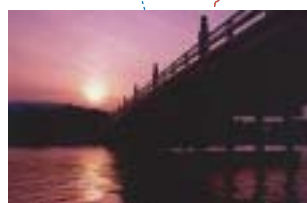
栗津の晴嵐
東海道の膳所から瀬田までの松並木が広重の絵に描かれている。当時の風景を再現するため松の木が植樹されている。



圓城寺・三井の晴籠
奈良時代に大友皇子の子、与太王によって建立されたとされる寺院。大津京と関連の深い資源。



石山寺・石山の秋月
747年に建立されたと伝えられる寺院。伽藍山の岩山に建つ寺の伽藍と満月が広重の絵に描かれている。



瀬田の唐橋・瀬田の夕照
幾多の戦いの舞台となった瀬田の唐橋が広重の絵に描かれている。日本三大名橋の一つで、現在も優美な姿をとどめている。



瀬田石山の清渡
夕日に映える瀬田川は、桜や紅葉、雪景色と四季折々の美しい景観を繰りなしている。現在も変わらぬ姿を見ることが琵琶湖八景の一つ。

- 主な歴史文化遺産
- その他国・県・市指定建造物及び史跡
- 伝建地区
- 近江八景
- 琵琶湖八景